
横山和輝ゼミ（募集人数：5名）

ゼミ説明 ① 11月29日 12:15-12:45 (3-215 研究室)
② 11月30日 12:15-12:45 (3-215 研究室)

選考方法 (1) GPA (2年前期時点累積値)
・定員に達しない場合も GPA での採否決定を実施します
(2) 面談 (12月8日 12:20-12:50, 3-28 番教室)
・「皆さんの学習達成度を横山が把握すること」が目的です

演習内容：歴史の経済学

__歴史事象に関する文書の読解，および数量データの分析を通じて経済学を習得

次の3つの能力のレベルアップを図ります

__因果推論：社会現象の原因と結果を混同しないためのデータ分析の力

__史料批判：事実確認を基礎とする整合的解釈の力

__問題発見：「工夫を仕掛けることで解決できるはずの問題」を現状から見出す力

演習 I 前期の内容

__テキスト輪読

Diamond, J. & J. A. Robinson (2010), *Natural Experiments of History*, The Belknap Press of Harvard University Press.

__2 or 3人による共同研究：学生さんどうしの協議を軸としてテーマを選定

演習 I 後期および演習 II

__卒業論文の執筆

各年度終了時に所定の方法で提出（厳守）

留意点

__今年度の演習 I が非開講のため，演習 II 履修者不在のゼミとなります

__飲み会や旅行など勉強以外のことにお金を使うことは教員からは強制しません
(もちろんゼミ生の皆さんがイベントを提案・開催することは構いません)

__ノートパソコンが必要になります

__今年度内に次の文献を読んでおく方が良いと思われま

伊藤公一朗(2016)『データ分析の力 因果関係に迫る思考法』，光文社。

岡崎哲二(2016)『コア・テキスト経済史』，新世社。
